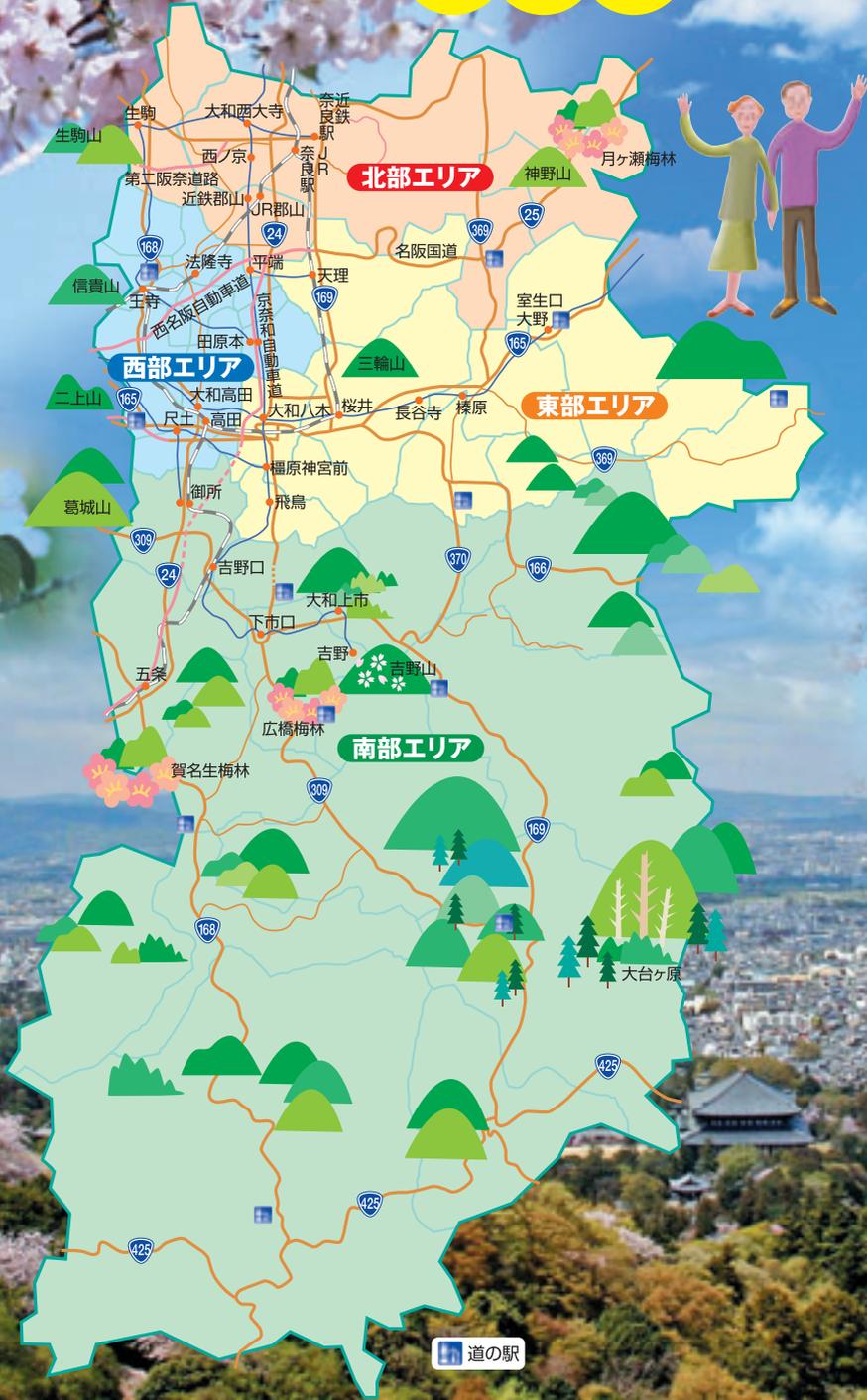


ナントええ古都なら再発見



南都銀行 [奈良県内営業部] が選んだ、
こだわりの奈良をご紹介します。

東大寺や春日大社などの世界遺産が集まる北部から、修験道の聖地である吉野・大峯の南部まで、地域ごとの特色に富んでいる奈良県。各地の歴史と自然が織りなす調和は、心を癒してくれます。この一冊には、ガイドブックにはあまり載っていない、地元ならではの発見や情報を集めました。古墳や遺跡、寺社の行事、そして、何気ない風景にも息づく歴史の数々。奈良の魅力を再発見していただくことに、少しでもお役に立てば幸いです。

目次

北部エリア (奈良市・生駒市・大郡山市・山辺郡)

2

- 若草山山頂展望台〈本店営業部〉・・・4
- 佐保川周辺〈大宮支店〉・・・5
- 西方寺〈JR奈良駅前支店〉・・・5
- 子規の庭〈手貝支店〉・・・6
- 大安寺〈南支店〉・・・6
- 頭塔〈紀寺支店〉・・・7
- 帯解寺〈帯解支店〉・・・7
- 菅原天満宮〈西大寺支店〉・・・8
- 秋篠川の自転車道〈西ノ京支店〉・・・8
- 万葉の小径〈平城支店〉・・・9
- 蛙股池〈あやめ池支店〉・・・9
- 大和文華館〈学園前支店〉・・・10
- 押熊八幡神社〈平城西支店〉・・・10
- 近鉄学研奈良登美ヶ丘駅
〈登美ヶ丘支店〉・・・11
- 素盞鳴神社と龍王四天王
〈登美ヶ丘支店 鹿ノ台出張所〉・・・11
- 霊山寺〈富雄支店〉・・・12
- 生駒市高山町周辺〈生駒支店〉・・・12
- 真弓塚〈真弓支店〉・・・13
- 行者の森 行者石仏
〈白庭台駅前支店〉・・・13
- 稲蔵神社〈東生駒支店〉・・・14
- 竹林寺〈南生駒支店〉・・・14
- 矢田寺〈郡山支店〉・・・15
- 順慶まつり〈筒井支店〉・・・15
- 奈良県中央卸売市場
〈中央市場支店〉・・・16
- 巨石群〈磐座〉〈名阪針支店〉・・・16

西部エリア (大和高田市・香芝市・葛城市・北葛城郡・生駒郡・磯城郡)

18

- 義経の七つ石〈高田支店〉・・・20
- 有井弘法井戸〈高田本町支店〉・・・20
- 藤森環濠〈高田北支店〉・・・21
- 靴下の市〈馬見支店〉・・・21
- 竹取公園〈簗尾支店〉・・・22
- 五軒屋地区と庚申塚〈上牧支店〉・・・22
- 屯鶴峯〈香芝支店〉・・・23
- かつらぎの道〈真美ヶ丘支店〉・・・23
- 観音寺 楠公矢除身替り観音
〈二上支店〉・・・24
- 傘堂〈尺土支店〉・・・24
- 布施城跡〈新庄支店〉・・・25
- 舟戸児童公園〈王寺支店〉・・・25
- 桜のある坂道〈王寺南支店〉・・・26
- 巨峰のかくれんぼ〈西大和支店〉・・・26
- 遍照院のシダレザクラ
〈三郷支店〉・・・27
- 十三街道と業平ロマンの道
〈平群支店〉・・・27
- 元山上 千光寺〈平群北支店〉・・・28
- 法隆寺 お会式〈法隆寺支店〉・・・28
- 島の山古墳〈川西支店〉・・・29
- 結崎ネブカ〈結崎支店〉・・・29
- 唐古・鏡遺跡〈田原本支店〉・・・30

東部エリア (天理市・桜井市・宇陀市・橿原市・高市郡・宇陀郡)

32

- 石上神宮〈天理支店〉・・・34
- はにわ祭り〈橿本支店〉・・・34
- 大和神社〈天理南支店〉・・・35
- 御破裂山〈桜井支店〉・・・35
- 井寺池〈三輪支店〉・・・36
- 長谷寺「観音万燈会」
〈初瀬支店〉・・・36
- 室生山上公園 芸術の森
〈榛原支店〉・・・37
- 又兵衛桜〈大宇陀支店〉・・・37
- 八つ房の杉〈菟田野支店〉・・・38
- おふさ観音〈橿原支店〉・・・38
- 天香具山〈耳成支店〉・・・39
- 豊田家住宅〈畝傍支店〉・・・39
- 曾我川緑地〈真菅支店〉・・・40
- 史跡 新沢千塚古墳群
〈神宮前支店〉・・・40
- ほうらんや火祭り〈坊城支店〉・・・41
- 稲淵の棚田〈明日香支店〉・・・41
- 高取城跡〈高取支店〉・・・42

南部エリア (御所市・五條市・吉野郡)

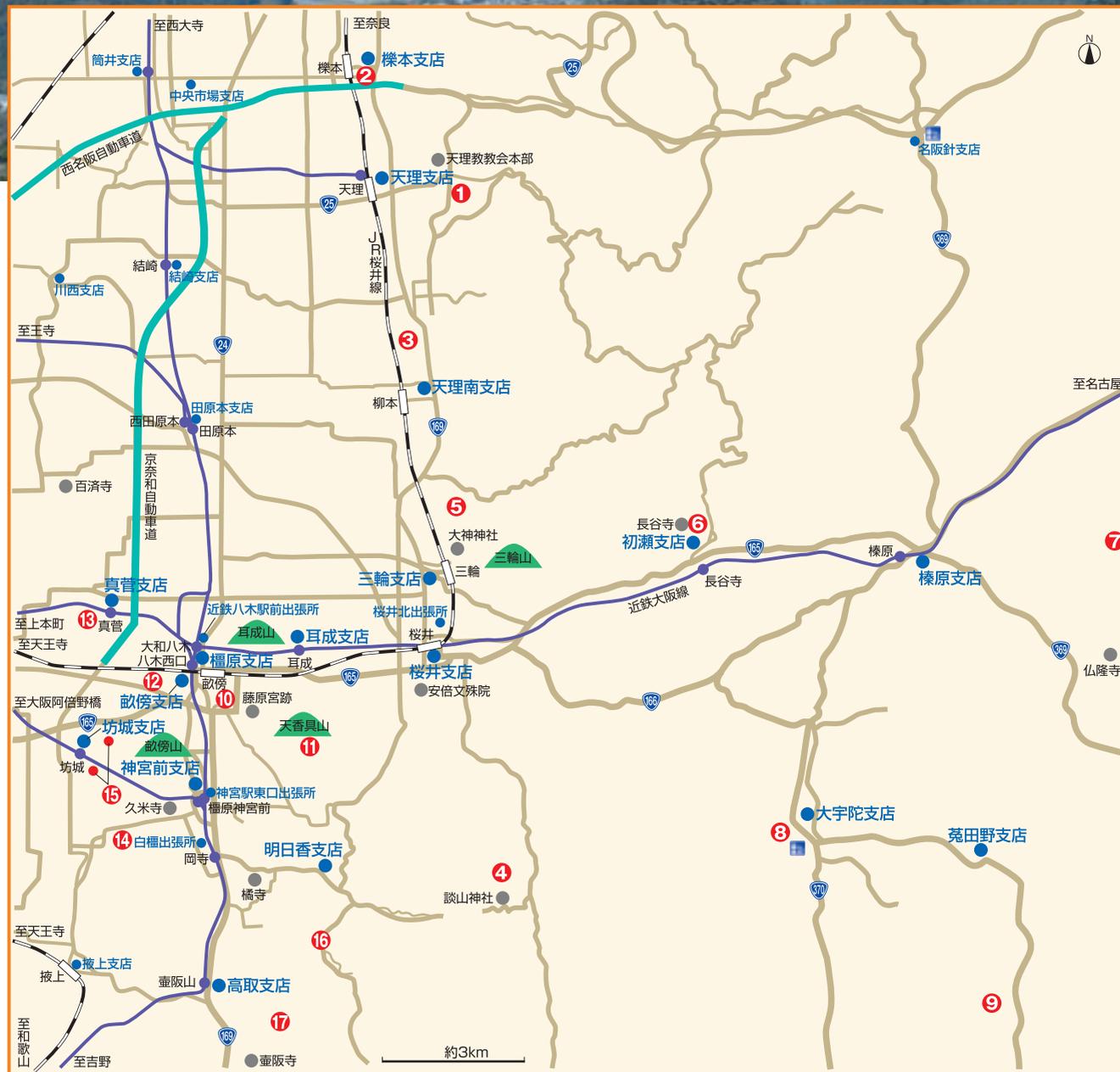
44

- 大阿太の梨〈大淀支店〉・・・46
- 広橋梅林〈下市支店〉・・・46
- 「ごろごろ水」〈黒滝支店〉・・・47
- 吉野川の鉄橋〈上市支店〉・・・47
- 不動七重の滝〈北山支店〉・・・48
- 宝蔵寺〈小川支店〉・・・48
- 不動窟〈川上支店〉・・・49
- 鴨部波神社「秋季大祭」〈御所支店〉・・・49
- 神武天皇社〈掖上支店〉・・・50
- 薬水の弘法井戸〈吉野口支店〉・・・50
- 新町通り〈五条支店〉・・・51
- 念仏寺陀々堂「鬼走り」〈野原支店〉・・・51
- 五新鉄道〈城戸支店〉・・・52
- 武蔵の盆踊り〈十津川支店〉・・・52

道の駅



おすすめスポットと南都銀行（東部エリア）店舗ご案内



- | | |
|---|---|
| <p>① 石上神宮 34
 天理支店
 天理市川原城町303-1
 TEL.0743-63-1811</p> <p>② はにわ祭り 34
 橿原支店
 天理市橿本町2228-5
 TEL.0743-65-0012</p> <p>③ 大和神社 35
 天理南支店
 天理市柳本町194-2
 TEL.0743-66-2711</p> <p>④ 御破裂山 35
 桜井支店
 桜井市大字桜井281-4
 TEL.0744-42-3355</p> <p>⑤ 井寺池 36
 三輪支店
 桜井市大字三輪441-1
 TEL.0744-42-6651</p> <p>⑥ 長谷寺「観音万燈会」 36
 初瀬支店
 桜井市大字初瀬969
 TEL.0744-47-7611</p> <p>⑦ 室生山上公園 芸術の森 37
 橿原支店
 宇陀市橿原区萩原2439-6
 TEL.0745-82-1501</p> <p>⑧ 又兵衛桜 37
 大宇陀支店
 宇陀市大字初瀬969
 TEL.0744-47-7611</p> <p>⑨ 八つ房の杉 38
 菟田野支店
 宇陀市菟田野区古市場495-3
 TEL.0745-84-2621</p> | <p>⑩ おふさ観音 38
 橿原支店
 橿原市八木町1-1-1
 TEL.0744-22-3601</p> <p>⑪ 天香具山 39
 耳成支店
 橿原市石原田町221-8
 TEL.0744-23-6831</p> <p>⑫ 豊田家住宅 39
 畝傍支店
 橿原市今井町1-3-13
 TEL.0744-22-3621</p> <p>⑬ 曾我川緑地 40
 真菅支店
 橿原市中曾司町185-27
 TEL.0744-24-3161</p> <p>⑭ 史跡 新沢千塚古墳群 40
 神宮前支店
 橿原市久米町神宮前922-1
 TEL.0744-22-1614</p> <p>⑮ ぼつらんや火祭り 41
 坊城支店
 橿原市東坊城町220-3
 TEL.0744-23-1300</p> <p>⑯ 稲淵の棚田 41
 明日香支店
 高市郡明日香村大字岡75-5
 TEL.0744-54-3111</p> <p>⑰ 高取城跡 42
 高取支店
 高市郡高取町大字観音寺932-2
 TEL.0744-52-2355</p> |
|---|---|

●おすすめスポットについては、お気軽に営業店へお問い合わせください。



石上神宮

(いそのかみじんぐう)

天理市布留町384●P.32地図 1 参照

古代ロマン満ち溢れる
石上神宮

石上神宮はわが国最古の神社のひとつで、大和朝廷の武器庫でもあったことから、様々な国宝・重要文化財が保管されています。なかでも貴重なのは、百済(くだら)から贈られたとされる「国宝・七支刀(しちしとう)」です。複雑で繊細な細工が施された鉄の古代刀は、製造方法が謎に包まれています。境内では神のお使いといわれる珍しい鶏の一種、「東天紅(とうてんこう)」にも出会えます。



日本最古の神社のひとつ「石上神宮」

境内の鏡池には
奈良県指定天然記念物の魚、
コイ科の「ワタカ」が
泳いでいますよ。

樺本支店の
オススメ!

はにわ祭り

(はにわまつり)

天理市樺本町2426-1 樺本小学校●P.32地図 2 参照

「はにわ祭り」で
“はにわづくり”を体験

樺本周辺にある赤土山古墳(あかつちやまこふん)からは、おびただしい数の円筒はにわが出土しています。近くの樺本小学校では、かつて敷地内に窯跡が発見されたことから、毎年2月の「はにわ祭り」で、はにわをつくり野焼きを行います。完成したはにわは、7月の和邇下神社(わにしたじんじや)の夏祭りで灯ろうとして並べられます。「はにわの町」は歴史を大切にしている町でもあります。



歴史に興味を持つ
小学生が増えるとうれしいです。
私のことも知ってくれているかな。

校庭で野焼きし、
はにわをつくる「はにわ祭り」

天理南支店の オススメ!



大和神社

(おおやまとじんじゃ)

天理市新泉町306●P.32地図③参照

東部エリア

ナント
えっ 古都なら

再発見

戦艦大和と 飛行場が残したもの

大和神社(おおやまとじんじゃ)は「戦艦大和」の守護神とされ、また同艦には分霊が祀られていたことも知られています。戦時中、同神社の西側、南は天理市檜垣町、北は同市長柄町にかけての一带には、「柳本飛行場」がありました。かつて、飛行場内にあった防空施設の跡が田野の中にポツリと佇む姿は、私たちに戦争という過ちを繰り返さないようにと、語りかけているようです。



「柳本飛行場」があった場所に残る防空施設跡



歴史を教訓にして、
平和な世の中になってほしいものです。

桜井支店の オススメ!



御破裂山

(ごはれつざん)

桜井市多武峰●P.32地図④参照

大化の改新ゆかりの地

紅葉で有名な談山神社(たんざんじんじゃ)。「談山」とは、大化の改新のおりに、中大兄皇子(なかのおおえのおおじ)と中臣鎌足(なかとみのかまたり)が、この山で談合したことに由来しています。さらに奥の御破裂山(ごはれつざん)には、鎌足の墓があるとされています(一説には鎌足の子の墓とも)。御破裂山からは、迫力ある吉野群山や耳成山、畝傍山などの壮大な景色を一望できます。新時代に夢を見た若者に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



大和平野を一望する御破裂山からの眺望



「大和の国はまほろば」という
気持ちになる景色ですね。



井寺池

(いでらいけ)

桜井市大字三輪●P.32地図 5 参照

万葉のロマンただよう
眺めを楽しむ

井寺池(いでらいけ)からの景観は、日本を代表する「景観百選」に選ばれるほど、実に美しいものです。東に三輪山、西に卑弥呼の墓といわれる箸墓(はしはか)、遠くには大和三山も見渡せます。特に9月から10月の二上山に沈む夕陽は、大和盆地を朱色に染める見事なもの。池周辺には柿本人麻呂(かきのもと)のひとまろ)や天智天皇(てんちてんのう)の歌碑も立っています。



万葉集に詠われた美しい眺めだから、守り伝えてくださいね。



「景観百選」に選ばれた井寺池からの景色

初瀬支店の
オススメ!

長谷寺「観音万燈会」

(はせでら「かんのまんとうえ」)

桜井市大字初瀬731-1●P.32地図 6 参照

幻想的な灯りに願いを込めて

長谷寺の冬のおすすめは、「寒牡丹」と大晦日から新年にかけての本尊開帳法要(ほんぞんかいちょうほうよう)とともに行われる「観音万燈会(かんのまんとうえ)」です。家内安全などを願って、本堂内舞台や登廊に万灯籠(まんとうろう)や燈明(とうみょう)を献灯します。399段の長い石段が、光によって昼間とは違った表情を見せます。大晦日の夜、願いを込め、厳かな時間を過ごしてみませんか。



祈願の灯が美しいです。みなさんの願いが叶うといいですね。

幻想的な世界が広がる長谷寺「観音万燈会」
(奈良長谷寺所蔵)

榛原支店の オススメ!



室生山上公園 芸術の森

(むろうさんじょうこうえん げいじゅつのもり)

宇陀市室生区室生181●P.33地図 7参照

東部エリア

ナント
えっ 古都なら

再発見

水・光・風のアート空間

世界的に著名な彫刻家ダニ・カラヴァン氏の想いのもと設計された「芸術の森」は、自然のすばらしさや、季節、時間の流れを全身で感じることができます。公園全体が風景彫刻であり、芸術作品です。ご自身の五感で作品に触れ、自然と向き合い、自然に生かされていることを体験してみてください。



公共事業とアートの融合をめざす
「室生山上公園 芸術の森」

21世紀のアートも
未来の文化遺産なのです。



大宇陀支店の オススメ!



又兵衛桜

(またべえざくら)

宇陀市大宇陀区本郷●P.32地図 8参照

一本の桜が数万人を魅了

宇陀市大宇陀区西部に位置する本郷区には、樹齢300年ともいわれる通称「瀧桜(たきざくら)」と呼ばれるシダレザクラがあります。高さ13m、幹周り3mもの巨木です。戦国武将「後藤又兵衛」の伝説と後藤家の屋敷跡にあることから、「又兵衛桜(またべえざくら)」とも呼ばれ親しまれています。開花にあわせて「桜まつり」も開催され、例年数万人が訪れます。夜間のライトアップでは、妖艶な姿を見せてくれます。



まわりの自然とも調和した見事な「又兵衛桜」

多くの人に見てもらって、
又兵衛桜もうれしそうに
咲いています。

八つ房の杉
(やつふさのすぎ)

宇陀市菟田野区佐倉 桜実神社 ●P.33地図 9 参照

神武天皇と八つ房の杉

その昔、神武天皇(じんむてんのう)が軍勢を率いて熊野から大和へ向かうおり、「ヤタガラス」に導かれて現在の菟田野区に達したといわれます。桜実神社(さくらみじんじゃ)境内の杉は、大和平定のために陣を張っていた時に植えられたものと伝えられています。ひとつの株から伸びた8本もの幹は、互いに絡み合い、きわめて珍しい樹形となっています。昭和7年に国の天然記念物に指定されました。

根本の周囲9m、
高さ14mの「八つ房の杉」

古事記や日本書紀にも登場する「菟田野」には、見どころいっぱいです。

檀原支店の
オススメ!おふさ観音
(おふさかんのん)

檀原市小房町6-22 ●P.32地図 10 参照

四季折々の花に癒される
花のお寺

ぼけ封じのご利益で知られるおふさ観音。「花まんだら」と呼ばれる、仏様の世界を一面の花で表現した境内には、四季の花々が咲きあふれます。なかでも、バラの花は品種もその数も豊富で、イングリッシュローズを中心に1000種、1500株を越えるほど。毎年、春と秋の開花シーズンには「バラまつり」が開催されます。また、夏には「風鈴まつり」も開催され、1年を通じて訪れた人を楽しませてくれます。

境内一面をバラでうめ尽くされた
「おふさ観音」

当地に住む娘「おふさ」が霧の中から現われた観音様を奉ったことから、「おふさ観音」と名付けられました。



耳成支店の
オススメ!



天香具山

(あまのかぐやま)

橿原市南浦町●P.32地図11参照

東部エリア

ナント
えっ 古都なら

再発見

大和三山で最も神聖視される山

天香具山(あまのかぐやま)は、畝傍山、耳成山とともに大和三山と呼ばれ、多武峰(とうのみね)山系から延びた尾根が、長い年月の中で



多武峰山系の尾根が侵食されてできた「天香具山」

侵食され、現存する部分だけが残ったと考えられています。風土記には、天から降ってきたという伝承が残っており、「天から降ってきた輝く山」という意味で「天香具(久)山」と呼ばれ、大和三山の中では最も神聖視されています。

中大兄皇子や
持統天皇などが古くから
詠んだ山ですね。
現代ならどんな歌が
生まれるのでしょうか。



畝傍支店の
オススメ!



豊田家住宅

(とよだけじゅうたく)

橿原市今井町●P.32地図12参照

守り継がれた歴史と出遭う町「今井町」

橿原市今井町には、江戸時代にタイムスリップしたような当時の様式を残す家並みがあります。豊田家住宅(とよだけじゅうたく)もそのひとつで、内部には最近の建物では見ることができない太い柱2本があります。大切な大黒柱ですが、一家に大黒様が二人いてはケンカになることから、一本を「大黒柱」、もう一本は「えびす柱」と呼ばれています。神様を身近にうやまう当時の生活が、見えてくるようです。



江戸時代の伝統が
ずっしりと伝わってくる
町並みですね。



100合の米を炊くことができる「勾玉かまど」



立派な2本の柱を持つ豊田家住宅

真菅支店の
オススメ!

曾我川緑地

(そががわりよくち)

橿原市曾我町●P.32地図 13 参照

「ますげ」と「ますが」

橿原市曾我町には、近鉄真菅(ますが)駅や真菅(ますげ)小学校など、読み方の異なる「真菅」があります。かつて10村が合併して「真菅(ますげ)村」になった由来は、万葉集に詠まれている歌の一部「真菅(ますげ)」。一方、「ますが」は、日本書紀に出てくる「真蘇我(まさか)」や、植物の菅(すが)にちなんで付けられたという説があります。その昔、蘇我氏一族の居館(きょかん)があったとされる曾我町だけに、地名にも長い歴史が感じられます。



万葉集にも登場する曾我川

地名の由来を知ること、さらに地元への愛着がわいてきますね。

神宮前支店の
オススメ!

史跡 新沢千塚古墳群

(しせき にいざわせんづかこふんぐん)

橿原市川西町●P.32地図 14 参照

古墳ファンにはたまらない場所

標高約210mの貝吹山から西・北方に広がる低丘陵上に、「新沢千塚(にいざわせんづか)」と呼ばれる約600基の古墳群があり



ます。5世紀後半に群集形成されたと考えられます。「史跡 新沢千塚古墳群(しせき にいざわせんづかこふんぐん)」は、そのうちの約350基が非常に高い密度で分布する日本有数の古墳群です。円墳の直径は約15m。千塚資料館もあり、整備された歩道を歩けば約40分で一周りできます。

これは珍しい古墳群ですね。



前方後円形、前方後方形など様々な古墳が集まる「新沢千塚古墳群」

坊城支店の オススメ!



ほうらんや火祭り

(ほうらんやひまつり)

檀原市東坊城町●P.32地図15参照

東部エリア

ナント
えっ 古都なら

再発見

暑い夏の午後、 火祭りですらに熱く

檀原市東坊城町の春日神社(かすがじんじゃ)と八幡神社(やはたじんじゃ)では、燃え盛る大きなたいまつをかっいで回る勇壮な「ほうらんや火祭り」が行われます。8月15日の午後1時、高さ3m、直径2m、重さ400～500kgもの大たいまつを、氏子男子たちが春日神社へかついで奉納します。境内を回ったのちに点火して、さらにかっいで回ります。午後3時からは、八幡神社において同様に行われる盛大なお祭りです。



大たいまつを燃やしながら担ぎまわる「ほうらんや火祭り」



火の祭りとしてはめずらしく、
昼に行われるのですね。

明日香支店の オススメ!



稲渚の棚田

(いなぶちのたなだ)

高市郡明日香村稲渚●P.32地図16参照

棚田にお似合いの 彼岸花とかかし

9月下旬になると、明日香村は真っ赤に咲いたヒガンバナに彩られます。村中いたるところで見かけられる風景ですが、稲渚(いなぶち)の棚田には、特に多くのカメランがやってきます。近年名物となっている、「かかしロード」は一見の価値あり。趣向を凝らしたかかしが、みなさんを出迎えてくれます。



これぞ日本の原風景!



稲渚の棚田にヒガンバナが
彩りを添える





日本百名城・三大山城の隠れた名勝

高取城は、奈良県で唯一「日本百名城」に認定された名城で、城内は周囲が約3km、郭内(かくない)は周囲約30kmの規模を誇り、平地から高低390mのまさしく難攻不落の山城として、「日本三大山城」のひとつにも数えられています。城跡では、吉野・大峯の山々や奈良盆地も一望でき、桜や紅葉の名所でもあります。



「日本百名城」に選ばれた「高取城」

城の姿はなくとも、存在感のある石垣が 当手を偲ばせてくれますね。

まだまだ再発見 ええ古都なら
行ってみてね、見てみてね!
地元発おすすめスポット

地域に根ざす支店ならではの情報はまだまだ尽きません。小さいけれど光っています!奈良の再発見。

曾爾高原 お亀の湯 宇陀郡曾爾村今井513-8
(そにこうげん おかめのゆ)
榛原支店

ススキの大群落で名高い曾爾高原から車で2分のところに「お亀の湯」という天然温泉があります。「岩の風呂」と「木の風呂」があり、週単位で男女入れ替わりとなります。「サウナ」「露天風呂」もあり、特に「源泉浴槽」はヌメリ感がなんともいえない気持ちよさです。



「お亀の湯」は曾爾高原にある山「亀山」と美人伝説の「お亀池」から名付けられた

今西家住宅 橿原市今井町
(いまにしけじゅうたく)
畝傍支店

重要文化財である今西家の内部西側には広い土間があり、そこからは柱を立てずに大梁3本を中心とした豪壮な小尾組を見上げることができます。江戸時代に流し台として使われていたものも残っており、時代の流れを感じさせます。



江戸時代の風情を伝える「今西家住宅」

耳成山 橿原市木原町 (みみなしやま)

耳成支店

大和三山のなかで最も北に位置する死火山。盆地の陥没で山が沈下し、頂上部だけが残ったと考えられています。尾根の部分が全くなく、端っこの邪魔なものがないという意味から「耳無山」と呼ばれていたようです。後に「無」の字に「成」をあてたものと推測されます。



きれいな円錐形の「耳成山」



三峰山 宇陀郡御杖村菅野368 (みうねやま)

榛原支店

一面の銀世界にキラキラ輝く霧氷。おとぎの国のような光景が広がるのは標高1235m、室生村青山国定公園の南端に位置する三峰山です。ふもとから山頂まで往復3~4時間。遠くには大台の峰々の景色も。下山後は、みつえ温泉「姫石(ひめい)の湯」で疲れを癒してください。



万葉歌碑めぐり 明日香村周辺 (まんようかひめぐり)

明日香支店

小原の里から見る夕陽は大変美しく、古の万葉の時代に時空を超え繋がっているかのように感じられます。かつて万葉人が詠んだ歌を追って、村内に30カ所ある万葉歌碑をめぐり、古代人の心へ伝えてみてください。



万葉歌碑は村内30カ所にある



本薬師寺跡 橿原市城殿町 (もとやくしじあと)

神宮前支店

天武天皇により建立され、遷都後の平城京へ移築された薬師寺。移築後も小さな寺院があったとされる跡地周辺は、現在、橿原市と地元との協力で布袋葵(ぼていあおい)の大群落がつくられています。休耕水田を利用しており、8月中旬から9月前半の見頃には艶やかな紫の14000株が涼しげな夏の風物詩となっています。

宗我都比古神社 橿原市曾我町1196 (そがつひこじんじゃ)

真菅支店

橿原市曾我町一帯はかつて蘇我氏一族の居館があったといわれており、宗我都比古神社は蘇我馬子(そかのうまこ)が蘇我氏の始祖を祀るために創建したと伝えられています。日本書紀によると専横を極めたため、大化の改新で討たれたとされる蘇我氏ですが、地元では神として大切に祀られています。